SUZUTAMI

「ものづくりの技術集団」による

品質を支える総合力・人材の育成

当社の大きな特徴として、様々な人材育成制度があります。社内外の技能士制度を利用し、常に世界トップレベルの技術力を高めております。
また、当社の経営の基本は顧客満足の向上です。常にQ（品質）・C（コスト）・D（納期）・S（安全）・E（環境）の改善と向上に取り組み、お客様の満足を追求しております。これからも世界の方々との共生を図り、お役に立つ企業として今後とも発展するよう努力して参ります。

イチオシ① >>> 国家技能士を取得した職人が多数! 女性が活躍する職場

多能工化の取組み

当社のユニークな制度(技能士制度)として、国家認定の技能士と社内認定の技能士の2つの技能士制度があります。国家技能士は、特級:3名、一級:18名、二級:47名の合計68名が取得しています。更に平成11年度には『現代の名工』が誕生しました。また、新潟県から『高度熟練技能士』として2名が、厚生労働省から『ものづくりマイスター』として17名が認定されています。

女性が活躍する職場

多くの女性が活躍しています。品質保証部　大越栄美子は平成１１年に「現代の名工」に選ばれ、平成１５年には「黄綬褒章」を受章致しました。ともに全国最年少です。
QC検定（品質管理検定）46名、eco検定（環境社会検定試験）22名など、各人の役割などに応じた資格を取得することで自己啓発に努めています。

イチオシ② >>> 世界中で使用されている工業用ミシン刃物の製造

世界に誇るメイドインジャパンの高品質刃物

刃物製造50年以上の経験から最高品質の刃物を製造しています。アパレル（衣料品）業界で使われる刃物として、その種類と生産量は世界一を誇ります。メイドインジャパンの最高品質の刃物が世界中の縫製工場の衣料品製造を下支えしています。

イチオシ③ >>> 熟練した職人が織りなす最高の熱処理技術

職人の技が光る熱処理技術

熱処理は素材の特性を大きく変えることができる、とても経験を要する技術です。長年の経験とノウハウを持つベテラン職人の技で最適な熱処理を施すことが可能です。

SUZUTAMIの製品

PURSUIT OF
UNLIMITED
TECHNOLOGY

刃物製造50年以上の経験からうまれる本物の切れ味

当社事業活動の中心に刃物製造があります。アパレル業界（衣料品製造）刃物の種類と生産量では世界一の企業として、多くの企業様へ納めさせて頂いています。50年以上の経験と実績だけに留まらず、更なる技術向上と切れ味の品質を追求して行きます。

ボタンホールナイフ

衣類のボタンの穴を開けるナイフです。世界中の縫製工場で使用されています。

産業機械用刃物

光ファイバー、食品充填機、包装機械、駐車場発券機、各種事務機器向け等あらゆる業界で、広くご愛顧頂いて居ります。

コンロッド

鍛造・機械加工・熱処理・研磨研削・組立を全て社内にて行う、【本物の一貫生産】で、安心とトレーサビリティーを保障します。

高精度加工部品

縦・横合計で50台以上のマシニングセンターと100台の研削盤で各種産業機械の構成部品加工を行っております。

アパレル用各種メス

糸と布を【切る、裁つ】専用の刃物群です。鈴民の刃物造りの原点となる商品群です。

各種モジュール化

刃物単体だけではなく、【切る】という機能をお届けします。

サニタリー用真空バルブ

地場産業の磨き技術と精密加工技術を生かしたステンレス鋼の真空バルブです。内面の鏡面磨きがポイントです。

各種熱処理&鍛造

社内加工部品の処理工程からスタートした技術は熱処理工場としてもお客様から高い評価を頂いております。小ロットの異形が得意な熱間、温間鍛造も社内設備で加工しております。

SUZUTAMIの「社内一貫生産」

他人任せにしない責任生産でトレーサビリティーを保証します。

IN-HOUSE PROCESS PRODUCTION OF SUZUTAMI

全国で稀少な社内一貫生産と
ハイレベルな技術者が高品質の製品と部品を生み出します。

鍛造加工からプレス、機械加工、熱処理、研磨研削加工、ユニット化まで「社内で一貫生産」を行なっており、金型・治具、生産設備製作も社内で手がけるなど、何でも作りだせる生産設備で「高品質」を提供しています。

鈴民の鍛造は小物・小ロット・異形品が得意です。[アルミ、真鍮の温間鍛造][鉄系素材の熱間鍛造]等、様々な鍛造品に対応します。

各種業界の部品&刃物類を生産するには熱処理工程の内製化が不可欠です。あらゆる処理に対応できるよう「真空炉」「ガス浸炭炉」「高周波炉」「中性炉」「無酸化なまし炉」「焼き戻し炉」「サブゼロ装置」「真空洗浄炉」を全て"社内"に備えております。

部品加工の最終工程にあたる研磨・研削工程がその部品・刃物の精度・機能と切れ味を決定します。約100台の各種研削盤を30名以上の国家技能士を始めとした研磨・研削のプロが仕上げます。

刃物関係を中心に社内にてユニット化を行なっております。刃物単体での提供ではなく「切る」という機能を完成化させる。これも鈴民の役割です。

受注 ▶ 1 鍛造 ▶ 2 機械加工 ▶ 3 熱処理 ▶ 4 研磨・研削 ▶ 5 組立て・検査 ▶ 納品

弊社は創業より100余年、部品加工専業でお客様よりご愛顧頂いております。量産向け汎用機生産ラインからマシニングセンター加工、一品料理の試作加工までお客様のご要望にお応え致します。

黄綬褒章と瑞宝単光章、叙勲受章者2名を排出しました

それは、社員の60%以上が国家技能士だからです

PURSUIT OF TECHNOLOGY

技術進化と品質向上のための技術士制度

「当社のユニークな制度として、国家認定の技能士と社内認定の技能士の二つの技術士制度があります。1981年にトヨタ生産方式を導入した時点で、特に女性社員が35%の当社にとって、多能工化の必要性を痛感しました。そこで、委員会を作り、苦労を重ねながらも女性社員と新入社員に重点を置いた指導書を作り、毎年一回の認定試験を行い、技術の向上と併せて、多能工化の育成に力を入れております。社内技術士制度によって育成された社員が国家技能士にチャレンジし、2018年5月現在、特級3名、1級18名、2級47名の合計68名（総正規社員数の53%）が取得しています。平成11年度には「現代の名工」が誕生し、新潟県からは［高度熟練技能士］として2名が認定されました。」
また、2003年には弊社品質保証部　大越栄美子が全国最年少で黄綬褒章を受章致しました。
さらに2020年には当社OBの土田秀樹が瑞宝単光章を受章いたしました。

平成15年秋の叙勲 品質保証部 大越栄美子 黄綬褒章受章記念

PERRY JOHNSON REGISTRARS, INC.

多品種小ロット生産を可能にする生産管理システム

生産ロットは「1個」から「数万個」まで。独自のシステムで対応。

PURSUIT OF TECHNOLOGY

仕掛部品の進捗状況を瞬時に把握

社内にて構築したシステムにより受注予測から生産計画、製造命令、工程進捗、発注管理、出荷管理までの全てを一括管理しております。社内に50台以上の端末を配置し、工程管理することで、仕掛部品の進捗状況が瞬時に把握できます。
また出荷後のトレーサビリティー保証面においても非常に有効なシステムとなっており、お客様に安心して頂けます。

鈴民協力会

当社は新潟県内の17社と協力会を作っています。相互に協力することによって技術の向上および地域との連携を図り、産業の活性化、高度化、地域社会の発展を図ることを目的に、設立されました。新潟の優れた技術力を結集し、世界に誇る製品作りを行っていきます。

JUKIグループ企業

国内外のJUKIグループ企業との連携により、開発・設計に加え、資材調達・加工・組立まで、すべての工程を提供でき、ワンストップソリューションをお届けしています。

創業100年のあゆみ

多くのみなさまに支えられ 100 SUZUTAMI 100th Anniversary

おかげ様で当社は2018年に創業100周年を迎えることが出来ました。煙管作りから始まった当社のものづくりのあゆみも、様々な道のりと皆様方のお力添えを受け、世界で活躍するまでに成長しました。これからもお客様に満足していただける製品作りを行い、お客様と共に発展していけるよう尽力して参ります。皆様方のより一層のご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。

大正7年（1918年）
社名を鈴民工場と称し、鈴木民治個人の経営で現在の煙市に煙管の製造を開始。

昭和12年（1937年）
ミシン部品"ボビンケース"の製造開始。

昭和19年（1944年）
有限会社 鈴民精密工業所に社名変更。

昭和31年（1956年）
家庭用タイプ"ボビンケース"のJIS指定認定工場となる。

平成11年（1999年）
大越栄美子が全国最年少の「現代の名工」に選出され、労働大臣より表彰。鈴民精密技能士会が全国技能士連合会長表彰受賞。

平成12年（2000年）
平沢製造部長が、高度熟練技能者として「中央職業能力開発協会」から認定。

大越栄美子が秋の叙勲にて黄綬褒章を受章する

平成15年（2003年）
技能検定功労事業所として新潟県職業能力開発協会より新潟県知事賞受賞

平成23年（2011年）
TBS『がっちりマンデー!!』我が社が誇るスゴお局さま第2弾で紹介

平成23年（2011年）
厚生労働省大臣賞　受賞
（職業能力開発関係優良事業所の技能検定関係事業所として）

平成25年（2013年）
土田製造部長
厚生労働大臣賞(功労書)受賞

平成30年（2018年）
100周年記念式典の挙行

そして次の100年へ

会社概要

概　要

▶ 社　　名 ／ 株式会社　鈴民精密工業所
▶ 所　在　地 ／ 〒959-0161 新潟県長岡市寺泊竹森1411
TEL.0256-97-2145［大代表］
0256-98-2500［営業直通］
0256-98-2501［購買直通］
FAX.0256-98-2148［営業・購買］
0256-98-5483［総務部］
URL:http://www.suzutami.com
▶ 代　表　者 ／ 代表取締役社長　鈴木　将義

▶ 従　業　員 ／ 120名
▶ 創　　立 ／ 大正7年（1918年）
▶ 資　本　金 ／ 9,500万円
▶ 事 業 内 容 ／ ・刃物加工・精密機械加工（切削、旋削、研削、研磨）
・熱処理全般（真空炉、ガス浸炭炉、中性炉、高周波炉、なまし炉、戻し炉）
・小物鍛造（熱間、温間）
・組立・モジュール化
・機械器具の製造並びに販売、安全及び衛生関連製品の製造並びに販売
▶ 主要取引先 ／ JUKI（株）、アイシン精機（株）、オリエンタルモーター（株）、
蛇の目ミシン工業（株）、住友重機械工業（株）、東芝テック（株）、
パナソニックファクトリーソリューションズ（株）、ブラザー工業（株）、名菱テクニカ（株）、（株）バルダン　他計約150社

PERRY JOHNSON REGISTRARS, INC.

経営理念

「創」「造」「作」 3つの“つくる”で国際社会に貢献します。

▶ お客様に満足いただける製品をつくります。
▶ 地域社会と自然との共生できる環境をつくります。
▶ 人間性を尊重し、より良い職場をつくります。

案内MAP

会社沿革

1918　大 正 7　社名を鈴民工場と称し、鈴木民治個人の経営で現在の燕市に煙管の製造を開始する
1929　昭 和 4　創業者の鈴木民治の死去に伴い、二代目　鈴木政一が事業を継ぐ
1934　昭 和 9　鈴民工場を鈴民精密工業所に社名を変更
1937　昭和12　ミシン部品“ボビンケース”の製造開始
1942　昭和17　鈴民精密工業所協同組合として設立登記する
1944　昭和19　有限会社　鈴民精密工業所に社名変更
1956　昭和31　家庭用タイプ“ボビンケース”のJIS指定認定工場となる
1957　昭和32　取締役社長　鈴木政一死去に伴ない、鈴木敬造が取締役社長に就任する
1960　昭和35　“ボビンケース”加工設備、自動旋削専用設備・トランスフォーマシンを日本開発銀行の融資によって、増設し設備の近代化を図る
1963　昭和38　鈴木敬造社長、ミシン業界視察のため欧州・米国各地を訪問。
帰国後、米国向けの工業用ミシン部品に着手し、現在の工業用ミシン部品製造の基礎を作る
1964　昭和39　国内工業用ミシンメーカーの量産化に伴ない、東京重機工業[現：JUKI(株)]・三菱・トヨタ・シンガー・ブラザー工業等の工業用ミシンの“刃物”製造を開始する
1969　昭和44　東京重機工業(株)[現：JUKI(株)]と資本提携し、資本金2,500万円に増資、株式会社と改組する。“鍛造”設備を導入、鍛造分野に進出
1972　昭和47　本社所在地を燕市より寺泊町に移転し、燕工場を閉鎖、寺泊に全工場を集結する
1973　昭和48　電算機の入力装置の加工、組立てを開始する
1984　昭和59　第一回JIAM展に出展し好評を得る
1985　昭和60　マシニングセンター・刃物専用研削盤等の大幅増設により無人化、省人化対応を図る。セラミックス専用研削盤の開発を行い、セラミックス製刃物の商品化を行う
1986　昭和61　IC実装機・横編み機・写真用ラボ機業界に参入する
1988　昭和63　第一回テクノフェア・イン東京に出展。異業種業界からの引き合いが殺到、好評。
1989　平 成 1　工場・事務所の増築を行い、工業用ミシンの増産対応を図る。第二回テクノフェア・イン東京に出展。OTEMAS国際繊維機械ショーに出展。
1990　平 成 2　平成2年度新潟県労働安全基準局長優秀賞受賞。当社初の国家認定資格・特級技能士（仕上げ）が誕生
1992　平 成 4　受注予測から生産計画・材料手配・製造指示・工程進捗・出荷売上計上・財務会計までの一連のシステムをIBMAS400を活用した
“製造手配管理システム”を完成。全社一元化の生産管理を行う。
1994　平 成 6　JUKI(株)からオーバーロックミシン“主軸ロッド”ラインを導入、同時に恒温測定室設け、サブミクロンの加工分野に進出する。
ベトナムタントゥアンプレシジョン[現：JUKI VIETANAM]設立、出資する。設備移管と現地指導を行い加工の移管を行う。
1996　平 成 8　食品用“バルブ”及び、真空用“バルブ”業界に参入する
1997　平 成 9　VEによるコスト改善活動の強化を推進。小ロット、短納期、超精密加工職場の拡大を行う
1998　平成10　新潟県初の女性での国家認定資格・特級技能士（機械検査）が当社より誕生。ホームページを自社製して公開する
1999　平成11　当社社員の大越栄美子が全国最年少の「現代の名工」選ばれ労働大臣より表彰される。鈴民精密技能士会が全国技能士連合会長表彰を受賞。
2000　平成12　当社社員の平沢勝幸が高度熟練技能者に「中央職業能力開発協会」から認定される。平成12年度 新潟労働局進歩賞を受賞。
2001　平成13　熱間鍛造1Tonハンマー新規導入。中国進出を決定、浙江省寧波市に工場建設用地を求め、建設を開始する。中国工場を“鈴民（寧波）精密制造有限公司”
とし登記する。
2002　平成14　中国工場完成、本縫糸切りミシンのメスユニットラインと平上下メスラインを本社工場より中国工場へ移管する。
8月8日中国工場の“鈴民（寧波）精密制造有限公司”の落成式を行う
2003　平成15　動メスライン、釣合錘ラインを本社工場より中国工場へ移管する。当社社員の大越栄美子が秋の叙勲にて黄綬褒章を受章する。技能検定功労事業所として
新潟県職業能力開発協会より新潟県知事賞を受賞する。
2004　平成16　技能振興功労事業所として中央能力開発協会会長賞を受賞する。品質保証の国際規格であるISO9001：2000の認証を取得する。
2006　平成18　環境保証の国際規格であるISO14001：2004の認証を取得する。
2007　平成19　中国“鈴民（寧波）精密制造有限公司”をJUKI(株)に譲渡する。
2009　平成21　鈴木将義が代表取締役社長に、鈴木敬造が特別顧問に就任する。
2010　平成22　新潟県エコ事業所として認定される。HPをリニューアルして公開する。
2011　平成23　渡邊広之が代表取締役社長に就任する。「がっちりマンデー！！」TBSで当社が放映される。（我が社が誇るスゴお局さま第2弾）7月10日。
厚生労働省大臣賞を受賞する。（職業能力開発関係優良事業所の技能検定関係事業所として）。会計決算期を3月末から12月末決算期に変更する。
2012　平成24　女性の国家技能士1級（一般熱処理）合格者誕生
2013　平成25　土田取締役（製造統括部長）が長年の技能検定委員としての功績を称えられ厚生労働大臣賞（功労書）を受賞する。
2014　平成26　長岡労働基準協会長賞（労務管理優良事業場賞）を受賞する。JUKIQCサークル世界大会において最優秀賞を受賞する
2015　平成27　NPO法人長岡産業活性化協会（NAZE）豪技（長岡で秀でたモノづくり企業）に認定される。
2016　平成28　JUKI GLOBAL QUALITY MANAGEMENT FORUM2016において最優秀賞を受賞する。
JUKI GLOBAL QUALITY MANAGEMENT FORUM2017において最優秀賞を受賞する。
2017　平成29　新潟日報の経済面の『にいがた老舗物語』で取り上げられる。HPをリニューアル。
2018　平成30　創業100周年を迎える。
2019　令 和 1　JUKI GLOBAL QUALITY MANAGEMENT FORUM 2019において最優秀賞を受賞する。
2020　令 和 2　・永山雅彦が代表取締役に就任する。
・当社OBの土田秀樹さんが春の叙勲にて瑞宝単光章を受章する。
・フジテレビの国分太一のお気楽さんぽ～HAPPY Go Lucky～に当社が放送される。
2021　令 和 3　鈴木将義（JUKI会津株式会社代表取締役社長）が取締役会長（営業管掌）に就任する。
2023　令 和 5　鈴木将義が代表取締役社長に就任する。

設備紹介

株式会社 鈴民精密工業所

鈴民の設備

▶ 機械加工設備群

設備名	メーカー	形式・能力	台数
立型マシニングセンター	森精機・OKK・松浦・メクトロン・北村・DMG（五面）	BT20～BT50テーブル　Max1,050×510×510　回転Max60,000rpm 2パレット迄	36
横型マシニングセンター	牧野・ツガミ・松浦・豊田・北村	BT30～BT50テーブル　Max730×650×730　回転Max18,000rpm 10パレット迄	19
NC旋盤（バー仕様）	マザック・ミヤノ	外径Max　φ38	2
NC旋盤（チャック仕様）	森精機・ミヤノ・マザック・ナガセ・オークマ（複合）	Max10インチ　NL2000／500,CL2000A	12
平面研削盤	日興・岡本・YUNG	テーブル500×150～600×400	60
円筒研削盤	TOYODA・ツガミ・シギヤ	GOP-10-30　GL-4P-50S,EⅡ	13
内面研削盤	岡本工作・TOYO・山田工機	T・1151A他・IG　IGM2MB	8
平行平面研削盤	富士産機	F8-45A	2
NC立型研削盤	細野製作所		2
NC横型研削盤	ナガセインテグレックス	SBC-25CN2	2
ロータリー研削盤	三正・市川・アマダ	1CB-603他	3
工具研削盤	牧野フライス・松沢	C-40他	13
ホーニング盤	倉敷・富士他	MH・100-K-D、KIP-200	6
ワイヤー放電加工機	三菱電機	W11SX2　DWC-90C	4
放電加工機	三菱電機・アステック	M35	1
万能フライス盤	新潟鉄工・静岡鉄工	2UMD他	9
立型フライス盤	山本・ブラザー他		37
横型フライス盤	山本・ブラザー他		20
旋盤	森・ワシノ		3
パワープレス	小松・他	TP-35X他	10
油圧プレス	アマダ・他	Nhu・50t他	5
エアースタンプハンマー	日鍛・大谷	1/4t,1t	2
フレキションプレス			1
カシメ機	ブラザー工業	ハイスピンBR-1-103	3
ボール盤	芦品・他		多数
タッピング盤	ブラザー工業		多数

▶ 処理設備群

設備名	メーカー	形式・能力	台数
真空焼入れ装置	IHI	VCH-161624RM　L600×W400×H400（250kg）	2
ガス浸炭炉	オリエンタル	UBE-200　L730×W380×H350（200kg）	2
高周波焼入れ装置	富士電波工業	FLH-20	1
塩浴焼入れ炉（ソルト）	島津金属	φ300×H600	1
無酸化焼鈍炉	フジエンジニアリング		1
光輝焼準炉	オリエンタル		1
戻し炉			4
サブゼロ装置			1
バレル		流動・振動・回転・遊星各種バレル	17
黒染処理装置			1
サンドブラスト装置　富士製作所			1

▶ 検査設備群

設備名	メーカー	形式・能力	台数
三次元測定機	東京精密	XYZAK　AXCEL7	1
二次元測定機	ニコン	MM800	3
真円度測定機	小坂研究所	EC-1650H	1
表面粗さ測定機	小坂研究所	SE-500A	1
万能投影機	ニコン	V-20A他	4
ビッカース硬度計	FUTURE TECH・ミツトヨ	FM-700・HM	2
ロックウェル硬度計	ミツトヨ・仲井	AR・3NR	2
トルク測定器			1
画像測定器	キーエンス		1
実態顕微鏡	ニコン	SMZ745T,SMZ800	2

株式会社 鈴民精密工業所　〒959-0161 新潟県長岡市寺泊竹森 1411　TEL.0256-97-2145　FAX.0256-98-2148
http://www.suzutami.com

設備一覧

縦マシニングセンター

横マシニングセンター

各種研削盤

ワイヤー放電加工機

NC旋盤

鍛造設備

熱処理設備

株式会社 鈴民精密工業所　〒959-0161 新潟県長岡市寺泊竹森 1411　TEL.0256-97-2145　FAX.0256-98-2148
http://www.suzutami.com

株式会社 鈴民精密工業所

〒959-0161 新潟県長岡市寺泊竹森1411

TEL.0256-97-2145［大 代 表］
0256-98-2500［営業直通］
0256-98-2501［購買直通］

FAX.0256-98-2148［営業・購買］
0256-98-5483［総 務 部］

2021.03